

フードシェアリングサービス タベスケ みんなの「食べる」をつないで「助ける」 (株式会社G-Place)

株式会社G-Placeは、地域事業者と地域住民をつなぎ、食品ロスの削減、環境運動への参加、お得な食品の購入を可能にする地方公共団体向けフードシェアリングサービス「タベスケ」を開発、運営。

タベスケ システム

- ステップ1 地域の食品ロス削減に協力する飲食店や小売店の店舗側、住民などのユーザー側それぞれが、自治体のタベスケのサービスに参加登録
- ステップ2 店舗側は、期限間近などの理由で食品ロスになりそうな食品をタベスケサービスに登録、ユーザ側は希望の食品を購入予約
- ステップ3 ユーザーは、店舗に予約した食品を取りに行く

自治体Aのタベスケを活用したサービス例

ステップ1 自治体Aのタベスケサービスへの参加登録

ステップ2 賞味期限間近の食品や閉店間際
の残っている食品の登録

自治体A
タベスケサービス
(登録無料)



メリット：廃棄物処理の軽減

ステップ1 自治体Aのタベスケサービスへの参加登録

ステップ2 お買い得食品を見つけて購入予約

自治体Aの食品ロス削減に協力する
飲食店や小売店等の店舗

マッチング

自治体Aの地域住民を含む
全国のユーザー

購入予約した食品を受け取りに行く

メリット：参加登録は無料で、食品ロスを削
減しながら収益も確保できる



メリット：参加登録は無料で、食品ロス削減と
いう社会貢献をしながらお得に食品を購入で
きる

タベスケを活用する自治体（予定を含む）



東京都
八王子市



三重県
龜山市



愛知県
安城市



長野県
松本市



栃木県
鹿沼市



山梨県
甲府市



三重県
桑名市



長崎県
佐世保市



兵庫県
姫路市

※自治体によっては、タベスケの名前でな
く、自治体独自のサービス名で運用してい
る場合があります。（次ページ参照）

タベスケ ウェブサイト：<https://tabesuke.jp/>

タベスケを活用する自治体（令和4年9月12日現在）

※自治体によっては、タベスケの名前でなく、自治体独自のサービス名で運用している場合があります。

➤ 運用開始済み自治体（自治体サービス名）

姫路市	令和3年3月1日から	食品ロス削減マッチングサービス『Utteco Katteco（売ってコ 買ってコ）』
佐世保市	令和3年10月1日から	佐世保市食品ロス削減マッチングサービス「サセボタベスケ」
松本市	令和4年2月17日から	松本市フードシェアリングサービス「まつもとタベスケ」
甲府市	令和4年2月1日から	食品ロス削減マッチングサービス「甲府タベスケ」
桑名市	令和4年2月1日から	桑名市食品ロスマッチングサービス「のこさずくわな！」

➤ 実証実験での活用自治体

鹿沼市	令和4年3月1日から同年8月31日まで	鹿沼市フードシェアリングサービス「たべまる」
-----	---------------------	------------------------

➤ 運用開始予定の自治体

八王子	令和4年10月1日から	八王子市フードシェアリングサービス「タベスケHachioji」
亀山市	令和4年10月1日から	亀山市フードシェアリングサービス「かめやまタベスケ」
安城市	令和4年10月1日から	食品ロスマッチングサービス「AnjoたべRing」
仙台市	令和4年10月中	事業系食品ロス削減マッチングサービス「ワケルくんもったいないマルシェ」

フードシェアリングサービス「タベスケ」のほか、事業者や家庭で余っている食品等の寄附を募るフードバンク情報やフードドライブ情報を発信。
事業者系食品ロスのみならず、家庭系食品ロスの削減も図っている。